

令和7年度都立高島高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実	・4月の教科会で年間指導計画について担当者間で分担し、指導事項について確認 ・朝学習、課題学習、読書課題の実施 ・授業指導に関する科内相互授業参観を行い、反省会を実施	・課題学習での優秀なものを生徒で共有 ・読書課題で書評を作成し、クラスで共有 ・TEAMS・ワンノートなどを活用して生徒の学習活動が共有しやすいような取組を実施
地理歴史	情報収集、読解、表現技能を身につける学習活動と言語活動の充実	・主題や問いを中心に構成する学習の実施 ・諸資料を活用しながら表現する学習の実施	・諸資料を活用し、主体的に考察、構想、表現する探究的な活動を実施 ・パフォーマンス課題の実施
公民	現代社会の諸課題について、主体的に解決できる学習の充実	・現代社会の諸課題について情報収集し、まとめる学習の実施 ・課題解決のための協働学習と表現活動を実施	・ICT機器を利活用し、情報を適切に収集する学習の実施 ・課題解決方法の妥当性を分析、評価する学習の実施
数学	・数学的な見方 ・考え方を働かせた数学的活動	・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施	・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	・生徒の思考力・判断力・表現力等を育成するような探究活動を充実させる ・定期考査において、基礎基本の定着を踏まえた思考問題を充実させる	・選択授業や講習等を活用し、日東駒専以上の大学入試問題に対応できる学力を育成する ・教科内で相互授業参観を実施し、ICTの活用や探究活動の実施について考察を深める
保健体育			
芸術			
外国語（英語）	・インプット（読むこと、聞くこと）の量的確保 ・アウトプット（話すこと・書くこと）の活動の充実	・不足しているインプット量を、補助教材やその他の読み物やリスニング教材等で補充 ・本年度2名となるJETの活用 ・授業内での発表（話すこと）やライティング（書くこと）のテストの実施	・全学年GTECを実施し4技能のアセスメントを行い、上位生徒を表彰 ・JETと生徒にランチャタイムでの会話の機会を設けるなど、JETの有効活用 ・動機付けの高い生徒に外部コンテストの参加を促進
家庭	自身の生活を豊かにする知識・技能をもとに、生活に対しての課題解決につなげる活動の充実	・分野ごとに生徒自身の生活を振り返り課題や改善点・解決策を考える活動を実施 ・衣食住の分野において作品の制作や調理実習等の実習を充実	・一人一台端末等を活用し振り返りや意見の共有、進捗状況の確認を実施 ・生活に対しての課題に対して考えた解決策を生徒間で共有・発表し、さらなる深い考えにつなげる授業の実施
情報	確かな知識の定着と知識を生かした問題解決能力の育成	・教科書選定時に生徒の興味関心をひく例題や演習課題を多く掲載しているものを選定 ・情報Ⅰ各単元の最終課題で、レポートの作成を実施	・データの活用の分野等は教科横断的な実習の実施